

# サイム・ダービー(SIME)

キャタピラー代理店の豪州Cavpower、トヨタと関係あるマレーシアのUMWホールディングス買収。成長加速へ

マレーシア | 自動車卸売 | 業績フォロー

Bloomberg SIME:MK | REUTERS SIME.KL

- 2023/6期通期は、売上が前期比13.6%増、コアPBITが同6.0%増。インダストリアル事業のオーストラリアが業績を牽引した。
- 自動車事業は主要全地域が増収。コアPBITはマレーシアが堅調だったものの、中国の利益率悪化により減益となった。
- 今年8月にインダストリアル事業で豪州Cavpower、自動車事業でマレーシアUMWホールディングスの買収を発表。成長加速の原動力となろう。

## What is the news?

8/24発表の2023/6通期は、売上が前期比13.6%増の482.88億MYR、一時的要因の影響を除く継続事業からのコアPBIT（利払い前税引き前利益）が同6.0%増の19.33億MYR、継続事業からのコア純利益が純金融費用の増加を吸収して同0.4%増の11.62億MYR。インダストリアル事業におけるオーストラリアが業績を牽引した。自動車事業はマレーシアが堅調も中国の利益率悪化を主にマレーシアが補った。

通期の主なセグメント別の業績は以下の通り。①主に重機・建設機械ビジネスを扱うインダストリアル事業は、売上が前期比10.4%増の166.75億MYR、PBITが同30.9%増の10.51億MYR。売上比率で約74%を占めるオーストラリアは、部品の販売価格上昇に加えて採掘設備の補修が伸びて同16%増収、同35%PBIT増益と業績を牽引した。②自動車事業は、売上が同15.4%増の315.52億MYR、コアPBITが同14.4%減の8.73億MYR。中国、シンガポールその他、マレーシア、オーストラリアの主要4地域ともに増収だったものの、PBITでは、売上比率21%のマレーシアがPBITで同63%増の4.55億USDと伸びたものの、売上比率で約46%を占める中国が値引きに伴う利益率悪化を受けて同73%減の1.24億MYRと低迷したことが響いた。③ヘルスケア事業は、PBITが同27%増の57百万MYRだった。

## How do we view this?

インダストリアル事業は、オーストラリアにおけるインフラ投資案件の豊富なパイプラインを背景とした採掘と建設に支えられ、6月末受注残高が前年同期比3.8%増の45.88億MYRと高水準にある。それに加え、今年8月、オーストラリア南部のアデレードを本拠とし、米キャタピラーの代理店であるCavpower社を買収すると発表。

自動車事業では、同社が今年8月、マレーシアで自動車や産業機械の製造・販売などを手掛けるUMWホールディングスを買収すると発表。UMWは2022年度売上が15億MYR、時価総額50億MYRのマレーシア上場企業であり、日本のトヨタやマレーシアのプロドゥアといった取扱ブランドを通じてマレーシア自動車市場の52%の市場シェアを占める。サイム・ダービーとして既に独BMW部門と提携していたなか、日本のトヨタグループとの協業を拡大することが成長の原動力となろう。

## 業績推移

※参考レート 1MYR=31.41円

| 事業年度        | 2021/6 | 2022/6 | 2023/6 | 2024/6F | 2025/6F |
|-------------|--------|--------|--------|---------|---------|
| 売上高(百万MYR)  | 44,302 | 42,502 | 48,288 | 48,490  | 49,842  |
| 当期利益(百万MYR) | 1,425  | 1,103  | 1,458  | 1,248   | 1,347   |
| EPS (MYR)   | 0.21   | 0.16   | 0.21   | 0.18    | 0.20    |
| PER (倍)     | 10.90  | 14.31  | 10.90  | 12.72   | 11.45   |
| BPS (MYR)   | 2.33   | 2.35   | 2.48   | 2.50    | 2.57    |
| PBR (倍)     | 0.98   | 0.97   | 0.92   | 0.92    | 0.89    |
| 配当 (MYR)    | 0.10   | 0.12   | 0.13   | 0.12    | 0.13    |
| 配当利回り (%)   | 4.37   | 5.02   | 5.68   | 5.24    | 5.68    |

(出所: Bloombergをもとにフィリップ証券作成、F=予想はBloomberg)

配当予想 (MYR) **0.12** (予想はBloomberg)

終値 (MYR) **2.29** 2023/10/30

## 会社概要

1910年にスコットランドの冒険家ウィリアム・ミドルトン・サイム、イングランドの銀行家ヘンリー・ダービーにより天然ゴム栽培企業として設立。現在は、インダストリアル事業、自動車事業、ヘルスケア事業の3事業を営む。

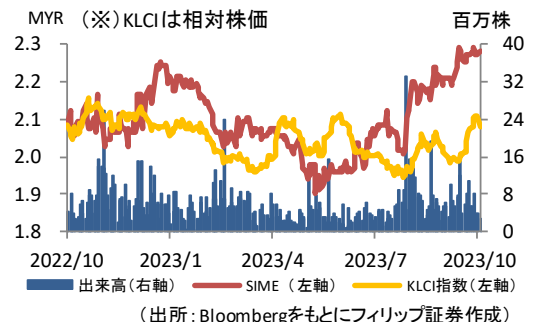
①インダストリアル事業は、重機・建設機械ビジネスのリーダーとして、キャタピラーをはじめ幅広いブランドを扱うほか、ソリューションサービスも提供する。

②自動車事業は、BMW、ジャガー、ランドローバー、ボルシェなどに代表される高級ブランドから、フォードやヒュンダイなど一般向けブランドなども手掛ける。輸入・組立から流通、小売、レンタルに至るまで、自動車ビジネスのあらゆる面に積極的に関与している。

③ヘルスケア事業は、マレーシアとインドネシアで展開しており、この地域の医療の最前線の先駆的なヘルスケアを提供している。

## 企業データ (2023/10/31)

|                  |        |
|------------------|--------|
| ベータ値             | 0.84   |
| 時価総額(百万MYR)      | 15,608 |
| 企業価値=EV (百万MYR)  | 21,255 |
| 3か月平均売買代金(百万MYR) | 15.0   |



## 主要株主 (2021/10)

|                                  |       |
|----------------------------------|-------|
| 1.AMANAH SAHAM NASIONAL BHD      | 41.32 |
| 2.EMPLOYEES PROVIDENT FUND BOARD | 14.98 |
| 3.KUMPULAN WANG PERSARAAN        | 7.86  |

(出所: Bloombergをもとにフィリップ証券作成)

## リサーチ部

笹木 和弘

kazuhiro.sasaki@phillip.co.jp

+81 3 3666 6980

【レポートにおける免責・注意事項】

本レポートの発行元: フィリップ証券株式会社 〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町4番2号

TEL:03-3666-2101 URL: <http://www.phillip.co.jp/>

本レポートの作成者: 公益社団法人 日本証券アナリスト協会検定会員、国際公認投資アナリスト 笹木和弘

当資料は、情報提供を目的としており、金融商品に係る売買を勧誘するものではありません。フィリップ証券は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得る場合があります。当資料に記載されている内容は投資判断の参考として筆者の見解をお伝えするもので、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。また、当資料の一部または全てを利用することにより生じたいかなる損失・損害についても責任を負いません。当資料の一切の権利はフィリップ証券株式会社に帰属しており、無断で複製、転送、転載を禁じます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則 平14.1.25」に基づく告知事項>

- ・本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。